

日本フラメンコ協会は、文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(芸術家等人材育成))を活用して昨年度より、「新進フラメンコ芸術家等人材育成プロジェクト」を企画申請、採択を受け、多様な育成プログラムをスタートしました。2年目となる本年は①劇場作品研修と成果発表

(8月)、②タブラオ研修と成果発表(9月)、③新進による作品制作と劇場での成果発表(2月)、以上の3シリーズを企画・展開。公募によって選ばれたフラメンコ界の次世代を担うアーティストたちの貴重な研鑽の場をプロデュースします。

テアトロ 劇場作品研修と 成果発表

シリーズ企画趣旨

フラメンコ、特に舞踊は「テアトロ」(劇場)で洗練され、芸術性を発展させてきた。しかし、近年では若手が一人の指導者に長く師事することが少なくなり、経済的な理由から劇場公演の機会も減少しているため、フラメンコの「新たな舞台作品」が誕生する機会が減っている。そこで、文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))等の助成を受けながら継続的に新作を制作・上演している優れた振付演出家のもとに新進舞踊家を集め、テンポラリーかつバーチャルな舞踊団を結成し、振付、構成、演出、衣装についての学びのみならず、稽古に向けた日程調整や舞台スタッフとの連携など、作品制作・舞台上演の基本的な流れを実践的に学ぶ。

「星の王子さま」

石井智子 振付・構成・演出 指導

〔出演〕 *育成対象者50音順

荒濱 早絵 柳沼 芽以
小木曾 衣里子 山下 美希
木村 莉子 山本 秀子
佐藤 陽美 吉田 芽生

〈伴奏〉
鈴木淳弘 Guitar
川島桂子 Cante
井上泉 Cante
朱雀はるな Perc.
依田彩 Vln.
MIYACK Acc.



石井 智子 Ishii Tomoko

5才からバレエ、9才でフラメンコを始める。14才で小松原麻子スペイン舞踊団公演に初出演。その後、同舞踊団の第一舞踊手として長年活躍する。毎年渡西し、研鑽を続けながら、2007年より自身のカンパニーを率い、スペイン人トップアーティストを多数招聘し、毎年劇場公演を開催、精力的に活動をしている。文化庁芸術祭大賞、舞踊批評家協会賞、河上鈴子スペイン舞踊賞など受賞歴多数。



「フラメンコのちから」

佐藤浩希 振付・構成・演出 指導

〔出演〕 *育成対象者50音順

荒濱 早絵 脇川 愛
大野 環 渡辺 なおみ
川松 冬花
小山 大凱
権 弓美
佐藤 陽美
瀬崎 慶太
中里 真央
山本 秀子
吉田 芽生

〈伴奏〉
齋藤誠 Guitar
石塚隆充 Cante
中里真央 Cante
佐藤浩希 Palma



佐藤 浩希 Sato Hiroki

舞踊、振付、演出家。2004年「敬喜」で文化庁芸術祭大賞受賞。同年、日本人として初めてスペインのフェスティバル・デ・ヘレスに招聘される。2006年Newsweek「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2018年「Ay曾根崎心中」で当時の天皇皇后両陛下の御臨席を賜る。歌舞伎、宝塚への振付、テレビ・映画出演などでも活躍中。



運営・制作スタッフ

〔舞台監督〕鈴谷圭介 〔音響〕音屋鈴谷 〔照明〕諏訪幸子(有限会社キングビスケット) 〔アナウンス〕篠崎麻由美 〔宣伝美術〕moyuru design
〔映像撮影〕小田裕貴 〔写真撮影〕川島浩之(ステージフォト) 〔協力〕石井智子スペイン舞踊団、鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団ARTE Y SOLERA
〔企画制作〕瀬戸雅美(一般社団法人日本フラメンコ協会) 〔制作〕望月素子(一般社団法人日本フラメンコ協会) 〔運営〕日本フラメンコ協会 Anifuturo実行委員会

Access

アクセス



Inquiry

公演に関するお問い合わせ

日本フラメンコ協会(略称:ANIF)

TEL 03-3383-0413

公式LINE @flamenco_anif

日本フラメンコ協会

検索



About ANIF

協会について

日本フラメンコ協会(Asociación Nipona de Flamenco / 通称ANIF)は、日本のフラメンコ芸術の普及振興および向上発展に寄与することを目的に1990年に発足、2013年に一般社団法人となった、日本のフラメンコ芸術の統括団体です。その会員数は、2025年3月末現在で795名。踊り(バイレ)・ギター・歌(カンテ)・打楽器などの実演家、スタッフ、そして、この文化の根拠を支える熱心な愛好家(アフィシオナード)から成ります。これらの会員、協会理事、監事、事務局長が、力をあわせ運営しております。